



くりはらツーリズムネットワーク 会報

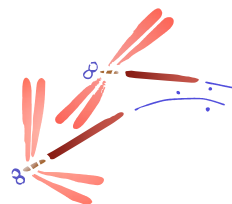
くりはら時間 5

事務局(連絡先)
 NPO法人 Azuma-re
 〒987-2216
 栗原市築館伊豆二丁目6番1号
 市民活動支援センター貸事務室2
 ☎ 090-5597-2732
 Fax 0228-22-5579
 Email(代表) Kurihara.tn@gmail.com

くりはらツーリズムネットワークへの視察

先月9月11日(土)にくりはらツーリズムネットワークへの視察研修に
 大崎市古川高倉地区振興協議会様がいらっしゃいました。

- 高倉地区振興協議会役員及び高倉地区の方 28名
- 視察研修場所：農家民宿有賀の里たかまった、直売所たんぽぽ
- 実施協力：農家民宿有賀の里たかまった、直売所たんぽぽ、直売館わくわく(昼食弁当)



高倉地区では農業を営んでいる方が多く、「グリーン・ツーリズム」を活用し、地域を活性化できないかと、今回「くりはらツーリズムネットワーク」の視察にみえました。

視察研修に来られた方の半数が高齢者でした。何かを始めたい!興味がある!とarryていても、「初めの一歩」で悩んでいるという方もいました。

この日は、午後から雨が降り、外を歩くことが困難でしたが無事に視察研修を終えました。

有賀の里 たかまった



会長：小野寺 敬さん

若柳地区グリーン・ツーリズム研究会と現在のくりはらツーリズムネットワークについての講話



多田 みさ子さん

ブルーベリー栽培、ウイナナーソーセージ、味噌、豆腐作りの加工体験についての講話



副会長：千葉 静子さん

農家民宿たかまったを開業してから現在までの講話



耳を傾けながらメモ取る高倉地区振興協議会の皆さん

直売所たんぽぽ



視 察

グローバルベリーファームそね代表取締役：曾根 憲男さん 取締役：曾根 範子さん
 いちご栽培、直売店を始めた経緯についての講話



高倉地区振興協議会の方々の感想 (アンケートにて)

- 女性群の頑張りが目についた。女性のパワーを活かす地域づくりをしたく、参考になった。
 - 自分自身の身の丈にあった取り組みを行っているように思ったが、いろいろな努力が必要だと感じた。
 - 高倉地区と似ているところが多く、親近感が持てた。人とのつながり、協力体制を感じた。
 - 民宿店を開業するからにはお客がなければ繁盛しないので、客足をどうやって寄せるかに苦労さを感じた。
- etc.

第8回 くりはら陶芸展

平成22年9月24日(金)～9月27日(月)の期間、エポカ21(くりはら交流プラザ)で「くりはら陶芸展」が開催されました。

栗原市内を拠点に活動されている陶芸家の8名の方々が一堂に集まり、作品の展示販売を行い、初日にも関わらず多くのお客様が見えられていました。

くりはらツーリズムネットワーク会員でもあり、陶芸家の河田勉成さんと工藤修二さん(花山村塾)の作品をご紹介します。

はくほう 〔白鶯窯〕



河田 勉成さん 河田 恵子さん

住所：〒989-5402
栗原市鶯沢南郷大伝寺2-3
電話：0228-55-2857



常に新しさと、オリジナルの物を目指し、使い勝手の良いもの、使っていてホッとできるような作品を作っています。色に関しては、自然(山・川など)を取り入れながらイメージしています。

〔座主窯〕



工藤 修二さん 工藤 幸子さん

住所：〒987-2511
栗原市花山本沢稲干場33
電話：0228-56-2750
メールアドレス：Zasugama@brown.plala.or.jp



青色を貴重とした作品が多い中で、緑色に赤みがかった湯のみ茶碗が可愛かったです。

「^{やきしめ}焼~~メ~~」にこだわりをもち、2年半前から東北の土を使って作品を作っています。若い人にも興味をもってもらいたく、今の生活に合うシンプルな「焼~~メ~~」も形にしています。

作品は茶系のものが多く、奥様の幸子さんは修二さんのことを「進化している陶芸家」とおっしゃっていました。

※作品の写真がカラーで載せられないことが、とても残念です。陶芸に興味をお持ちの方は連絡の上、作品を見に行ってみてはいかがでしょうか。



10月に入り、今年も残すところあと2ヵ月。春に植えた緑の稲が育ち、先月末頃まで田んぼ一面には、黄金色の稲穂が実り風に吹かれ輝いていた風景。そんな秋の風景でもある田んぼの稲刈りも終わり、田んぼは、冬支度を迎え一面白銀の世界になる冬を待つばかりとなりました。

【松倉さとやまがっこ稲刈り体験】

2010年9月25日(土)午前10時から、くりこま高原自然学校(松倉校)の「松倉さとやまがっこ」にて稲刈り体験が行われました!!参加者は、3家族、くりこま高原自然学校の寄宿生、スタッフ。

田んぼは、1反4畝の無農薬・有機肥料の自然栽培。子どもたちが稲を刈り、大人は束ね「ねじりほんによ」を作る。田んぼには稗が多く選り分けるのが大変!!そんな稗も自然学校では無駄にはせずヤギの餌に使用します。



仙台から参加のお父さん!!
子ども2人と田植えに引き続き参加。
(昨年も参加され今年はリベンジも兼ね
ているそうです!!)



スタッフから「ねじりほんによ」
作り方を教えてもらい・・・



お父さんのリベンジがスタート!!
慣れるまでなかなか納得いかず、
奮闘していました。



何とか「ねじりほんによ」完成!!
お父さん!「ねじりほんによ」に
なっていますよ!!



こちらは若い女性スタッフが
仕上げた「ねじりほんによ」



今日は午後2時半までの刈り取り。
残った分は後日スタッフが刈り取りま
す。お疲れ様でした!!

仙台から参加のお父さん「私が、育った周りには田んぼはあったけど、触れたことがなかった。子どもたちの教育の為に参加しました」とおっしゃっていました。

○1日だけの体験ですが、子どもたちにとって、毎日食べているごはんがどのように作られているのか?そして、農家の大変さと、作物を育てる楽しさを学ぶ良い経験が出来たのではないのでしょうか!このような、体験が出来る場が増え、子どもたちの教育に繋がれば素晴らしいですね。

<問い合わせ先>くりこま高原自然学校(松倉校)
住所:〒989-5372 栗原市栗駒松倉中山田16番地
電話:0228-49-3155 FAX:0228-49-3166
メールアドレス: info@kurikomans.com
ホームページ: http://kurikomans.com



オンパク研修

「オンパク」。聞いた事がある方も、いらつしやると
思います。

正式名称は「別府ハットウ温泉博覧会」。平成十三年、別府八湯地域において温泉を核としたウエルネス産業を起す事を目的とし、開かれた企画です。以前から何度か耳にしたことがあり、いつか詳しく知りたいと思っていたところ、9月3、4日熱海で（財）ジャパンオンパク主催オンパク人材育成研修が開催されたので、参加しました。



最初は、温泉地のまちづくり
りと思っていましたので、参
考になる部分だけ学べれば良
いと研修を受け始めましたが、
結論は温泉地でなくとも、ど
んな地域でも、活用できる手
法だと思いました。

事実、全国8カ所オンパク
手法によるまちづくりがある
中、温泉もこれといった有名
な観光資源もない地域も実施
されています。

「ところでオンパクって何
するの？」簡単に説明できま
せんが、簡単に説明します
（笑）。年に数回、地域のさま
ざまな資源を使い、その地域
の博覧会を開催します。あら
ゆる資源（商店街「喫茶・美
容・魚屋・花屋・ラーメン屋
など何でも」、史跡・旅館・自
然・農業・音楽・食・趣味・
芸術・ダンス・スポーツなど
など様ざま）を使い、参加費
一人千円〜三千円位の小さな
イベントを沢山つくり、一冊
のプログラム冊子にまとめ、
色んな場所に置き、事務局が
コーディネートし窓口となり

販売する。大雑把ですがそんな
感じですよ。

熱海市でオンパクを主催し
ている方が言った事が印象深
かったです。「オンパクは経済
効果では花火大会などのイベ
ントには敵いません。しかし
花火大会はそのイベントが終
わると何も残りませんが、オ
ンパクは参加者の七割は地
元の人は参加者の七割は地
元の人です。地元の人々が地
元を知るきっかけになり、そ
こに交流が生まれ、コミュニ
ティが元気になってきていま
す。」

事務局 千葉（和）

《営業時間変更のお知らせ》

屋 afé いわさき花

オーナー：千葉 子さん

営業日： 金・土 11:00am~4:00pm

（そのの時間はご ります）

住 所：栗原市一 原 10 番地

電 話：090 (2885) 5797

ホームページ：ociti.s.p/i/asaki.kamon/

※ 店時間が午後5時から午後4時までになりました。

【事務局（連絡先）】

あづまーれ

○ 法人 A uma-r

〒987-2216 栗原市 館 二 目 番 1 市民活動支 ンター 事務 2

090-5597-2732 Fa 0228-22-5579

○くりはら研 所（栗原市産業経済部田 観光 ）

〒987-5612 栗原市 新 284 番地 3 （くりこま高原 内）

0228-22-1151 Fa 0228-23-5370

【事務所】

務

○栗原市 産業経済部 農 振興

〒987-2293 栗原市 館薬 一 目 番 1 （ るさと ンター内）

0228-22-1135 Fa 0228-22-0315

mai () kurihara.tn@ mai.com

